

予算特別委員会総務文教分科会会議記録
(予算審査)

1. 開催日	平成30年3月5日(月)
2. 場所	議員協議会室
3. 出席議員	栗山泰三座長、隅田雅春副座長、河南克典委員、木戸貞一委員、安井博幸委員、奥土居帥心委員
4. 会議に付した事件	議案第30号 平成30年度篠山市一般会計予算
5. 議事の経過	<p>9:30 開会</p> <p>栗山座長 挨拶</p> <p>栗山座長 開議宣告</p> <p>■教育委員会</p> <p>日程第1 議案第30号 平成30年度篠山市一般会計予算</p> <p>中央図書館・たんば田園交響ホール</p> <p>【主な説明】</p> <p>平成30年度予算書及び平成30年度当初予算説明資料に基づき説明</p> <p>【主な質疑】</p> <p>安井委員 図書館管理運営費について、図書購入費15,000千円は、1年間で何冊図書を購入するのか。また、現在の開架冊数と閉架書庫の冊数及び将来何冊の蔵書を目指しているのか説明願う。</p> <p>教育委員会 開架17万冊、閉架書庫3万冊であり、将来的には「篠山市立図書館ビジョン」に示している23万冊を目指しており、平成35年度に達成する見込みである。図書は年間約9,000冊を購入している。</p> <p>安井委員 篠山市の小学生、中学生の理科の学力が全国平均より低かったと記憶している。図書館で児童生徒が理科や化学に興味を持てるような図書を蔵書し、理科系の学力向上に寄与してほしい。</p>

教育委員会	小学校と中学校それぞれの学校図書館連携協議会において、先生方の意見や要望を聞き、蔵書に反映させたい。
隅田副座長	最近の子どもたちは本を読まないと言われているが、図書館の利用状況はどうか。また、その利用状況の分析などは行っているのか。
教育委員会	利用登録の統計はとっており、年齢別の利用登録者数は集計しているが、どのように分析また活用するかまではできていない。
隅田副座長	小学生で何名が利用し何冊の貸出があったか、また中学生で何名何冊という統計は出せるのか。
教育委員会	6歳から11歳までのように年齢別で小学生や中学生ごとに分類できるが、これは利用登録者の集計なので他の分類の対策を考えたい。
隅田副座長	小学生、中学生の利用状況が知りたい。司書が学校へ出向いて本をすすめるなど本とふれあう機会もあるかと思うが、司書の意見として読書の傾向などでも良い。司書との意見交換や議論はできているか。
教育委員会	小学生の利用については、読書手帳の効果で利用者が増えている。多い人で読書手帳8冊目に進んでいる。子どもたちが本にふれる機会としてはブックトーク事業で司書が小学校へ出向いている。司書の人数が増えれば学校への貸出も増え、より充実すると考える。
隅田副座長	館長が望む司書の人数は何人か。
教育委員会	現在司書10人で勤務時間が1日6時間である。5人で2班体制をとっているが、1人は指定休で休むので実質1班4人体制で業務を行っている。10人で8時間勤務ができればよいと考えている。
奥土居委員	毎月、雑誌は何冊購入しているのか。
教育委員会	雑誌は約150種類、新聞は21種類である。
奥土居委員	年間約9,000冊の図書を購入していると説明を受けたが、1か月750冊程度になる。購入は本を見てから決めるのか、それとも購入したいものを決めてから購入しているのか。
教育委員会	図書館流通センターからの資料を基に選んでいる。また、市民のリクエストにも対応している。
奥土居委員	届いた本の中から必要なものを選び、その他の本は返却しているのか。
教育委員会	本のリストが冊子で届き、その冊子から選んでいる。
奥土居委員	蔵書は計画どおり進んでいると理解する。味間地区の子どもたちは、学童に行く人数が増えており、放課後の行き場所が学童に集中している。行き場所が図書館でもよいと考えるので、子どもたちが集まりやすい特色ある図書館づくりを目指してほしい。

教育委員会	教育委員会関係部署や司書と検討したい。
河南委員	空調設備熱源改修工事について、前払い分のみを予算計上しているとの説明があったが、これは工事費の一部ということか。
教育委員会	工事は空調使用の少ない平成31年4月から6月を予定している。事前に設置する機器を製作するため、費用の約4割分を前払いする。
河南委員	総工事費はいくらか。
教育委員会	総額約4,200万円である。
河南委員	現在使用しているエコアイス方式を採用するのか。
教育委員会	現在は氷蓄熱ブラインヒートポンプ式であり、今は空冷ヒートポンプ式が主流とのことであるが、設計業者と協議して進めたいと考える。
河南委員	地下に20トン貯水しているのか。
教育委員会	屋上に貯水している。幅5m×2m、高さ2mのタンクを設置している。
河南委員	時代に即した効率の良い機器を選択してもらいたい。現状で空調が不足しているのは夏季か冬季か。
教育委員会	保守業者の報告によると夏季の方がより稼働しているとのことである。
栗山座長	小学校図書室の指導は司書が行なっているのか。
教育委員会	学校から連絡があれば司書が相談や支援を行なっている。学校教育課所管の学校図書館支援員が2名配置されており、司書と連携しながら学校図書室の支援を行なっている。
栗山座長	司書が小学校へ指導に入るなど、本とふれあう時間や読書機会が増えるよう、学校へ直接出向く事業をすすめてもらいたい。
木戸委員	交響ホール市主催事業費について、事業費2,568万7千円の内、一般財源を710万3千円と見込んでいるが、以前一般財源は600万円をベースに考えていくとの話を聞いた。当時より100万円程度一般財源が増えることになるが、平成30年度の事業計画をする中で取捨選択したもの、またその議論の内容について説明願う。
教育委員会	一般財源600万円については、5年前に始めたミュージックキャンプで中高生のワークショップを実施し60万円増額、兵庫芸術文化センターの篠山東中学校演奏で20万円増額の計80万円増額となり、その分を710万円から差し引くと実質30万円の増額となる。一般財源の30万円増額は、開館30周年事業で幅広い年齢、ニーズを対象に多くの方に来ていただくため、式典は行わず、喜ばれるイベントを開催することとし、交響ホール運営委員会で22事業を提案し、

	予算も含め議論した結果14事業を選定した。
木戸委員	今後も一般財源は700万円程度必要と考えているのか。
教育委員会	篠山ミュージックキャンプでの中高生のワークショップを継続する場合、一般財源が70万円～80万円必要となってくる。
河南委員	さぎそうホール管理費に関し、使用頻度が限られているさぎそうホールの今後の方向性について、検討すべき時期に来ているのではないか。
教育委員会	さぎそうホールは、最低限の経費で電気代を抑え、春と秋それぞれ2か月間、開館している。隣接する今田中学校には体育館はあるが講堂がないので、入学式や卒業式等で活用している。ご意見も踏まえた中で、検討する時期に来ていると考える。

篠山東部学校給食センター・篠山西部学校給食センター

【主な説明】

平成30年度予算書及び平成30年度当初予算説明資料に基づき説明

【主な質疑】

安井委員	学校給食センター管理費に関して、非常勤嘱託員等報酬について、東部と西部で同人数であるにもかかわらず、報酬額が異なる理由は何か。
教育委員会	勤務年数等により報酬金額に差があるためである。
安井委員	東部学校給食センターでは給食配送車2台を更新するとのことであるが、西部学校給食センターでは配送車の更新予定はないのか。
教育委員会	西部学校給食センターでも東部学校給食センターと同様に5台の配送車を所有している。5台の内、1台が平成14年登録で16年目となり、2、3年後には更新が必要であると考えている。残りの4台については、平成19年度登録であることから、しばらくは更新の予定はない。
木戸委員	更新する配送車両2台のサイズが違うが、2号車、3号車はどこの学校園にどういう状態で配送しているのか。2台ともに小さいサイズの3号車のサイズにすればもう少し安価になるのではないか。
教育委員会	2号車については、現行のコンテナ6台積みから更新後は5台積みとしている。2号車は、篠山養護学校・多紀小学校・たき幼稚園で5台のコンテナを積み、3号車は3台積みで、八上小学校・八上幼稚園・

	かやのみ幼稚園・城東小学校に配送している。
木戸委員	2号車と3号車では食数が大きく違うのか。
教育委員会	ほぼ同じぐらいの食数である。
木戸委員	ほぼ同じ食数であるのならば、安価な方の配送車2台で良いのではないか。
教育委員会	3号車のルートはこのサイズでないと学校園へ進入できない。2号車の配送ルートは、試食会などがある場合、4台以上のコンテナを積む可能性があるため、2号車と3号車の大きさに差を設けている。
奥土居委員	栄養管理ソフトについて、東部と西部で購入金額が違う理由は何か。また、毎年、費用が発生するのか。これまで、栄養士が手書きで栄養管理等をしているように見受けるが、それはこのソフトを基本に作られているのか。
教育委員会	両センターで栄養士の人数に差があるため、東部では3ライセンス、西部では4ライセンス必要であることから、金額に差がある。今後は、今回のような大きな金額ではなく、毎年、保守点検料のみ必要になる。現在も栄養管理ソフトを使用して、栄養計算等を行っているが、その栄養管理ソフトが使用できなくなるため、新たに栄養管理ソフトを更新するものである。
木戸委員	篠山西部学校給食調理費について、味間認定こども園の1日当たりの食数が128食とのことであるが、これは幼稚園の4・5才児のみの食数か。
教育委員会	4・5才児の幼稚園分だけである。
木戸委員	4・5才児の給食は、園の中で賄えないため、給食センターから運んでいると認識すればよいのか。幼稚園の給食については、給食センターで作るというルールがあるのか。
教育委員会	幼稚園については給食センターで調理し配送する。0～3歳児の保育園については、こども園で調理することとしている。
木戸委員	こども園には調理場があるので、給食は園で全て賄っていると認識していた。こども園で幼稚園の給食を調理するには容量が不足しているということか。
教育委員会	こども園建設当時、市内の4・5歳児は給食センターで作った同じものを食べていこうという方針であった。また、施設的に規模が足りないこともある。0～3歳児の給食については、よりきめ細かな調理が必要であるため、調理員等の数も増やさなければならない。トータルコストで見ても給食センターで調理し搬送した方が安価であるとい

奥土居委員	うことから、今の方式をとっている。
教育委員会	味間認定こども園の4・5歳児の給食については、幼稚園要綱に乗っ取った食育として、市内全域の幼稚園児には、統一して同じ給食を提供していると理解してよいか。
奥土居委員	食育として、市内全域の4・5歳児は、特色のある同じ給食を食べることを基本と考えている。
教育委員会	両センターの最大調理能力は、それぞれ何食か。
奥土居委員	1日当たり、東部3, 200食、西部3, 000食である。
奥土居委員	最近の調理機器は進化しているように見受けるが、機器の展示会には、参加しているのか。
教育委員会	機器の展示会には参加していない。
奥土居委員	是非、機器等の展示会に参加することを検討してほしい。
教育委員会	参加するように指導する。
隅田副座長	除去食の人数の状況はどうか。卵のアレルギーが多いと聞くが、それは生まれつきのものなのか、家庭での幼少期の食事の摂り方によって克服できるものなのか。
教育委員会	また、給食に関するアンケートは行われているのか。愛南町との交流給食について、子どもたちからどのような声が届いているのか。
奥土居委員	除去食については、東部では平成28年度52人から平成29年度48人と本年度については減っている。西部については、平成28年度59人、平成29年度66人と増えている。平成30年度については、今現在申請時期でまだ把握できていない。卵のアレルギーについては、先天性もあるが、成長してから発症することもあると聞いている。
奥土居委員	アンケートについては、平成27年9月に市内小中学校対象に実施している。その後は実施していない。愛南町献立については、ちょうど体育祭の練習時期に提供したこともあり、毎日の給食ノートの中で、子どもたちから鯛の潮汁について、「塩味が効いていて、とても美味しかった」という感想を多くもらっている。
隅田副座長	卵アレルギーが、小さい頃の食生活の管理で乗り越えることができるのであれば、福祉部局と連携した対応をお願いしたい。
教育委員会	担当課につなぐ。

【主な説明】

平成30年度予算書及び平成30年度当初予算説明資料に基づき説明

【主な質疑】

木戸委員 旧学校施設管理費について、複合教育施設が5施設から3施設に変更となり、福住と大芋が市民協働課に所管替えとなったが、残った3施設と所管替えとなった2施設で何が違うのか。

教育委員会 この2施設は、跡地活用の検討が進められており、その取り組みを進めやすいように所管替えを行った。この2施設の跡地活用の方策が確定した後に後川、雲部両施設も所管替えとなるよう協議を進めている。畑については、こども発達支援センターが現在運営されていることから、福祉部局と調整を進めている。

木戸委員 2施設を市民協働課に所管替えし、取り組みが進めやすくなるということであるが、何が変わるのか。また、現在所管している部署はどのような業務があるのか。

教育委員会 複合教育施設は、閉校施設の跡地活用が決定するまでの間、暫定的に位置づけた施設である。福住、大芋複合教育施設の跡地活用の方向性が決定し、今後実証実験などを行いながら、本格運用開始に向けた取り組みがなされる予定であることから、跡地活用の中で必要となってくる予算計上等を含めて市民協働課で所管し、跡地活用を進めることになる。現在教育総務課が担っている業務は、地元まちづくり協議会に施設の維持管理業務を委託し、環境整備や窓開け、鍵の開け閉め等担っていただいている。

木戸委員 状況は5施設とも差は無いように感じている。福住、大芋ばかりに予算が投入されることの無いよう、早く整理していただきたい。

河南委員 複合教育施設の使用料211万7千円の中に、後川複合教育施設に対して西宮の共同幼稚園からいただいている200万円は含まれるのか。

教育委員会 ここには含まれない。寄付金として市民協働課が受けている。5年間で各年200万円ずつ合計1,000万円いただいております。平成29年度で終了となる。ここに含まれる使用料は、運動場や体育館の使用料、畑はこども発達支援センターやスポーツクラブ21、雲部は里山工房くもべからの光熱水費等の実費分である。

安井委員 学校給食総務費に関し、給食費の滞納件数と滞納金額はどの程度か。

	また、滞納額は減少しているのか。
教育委員会	平成28年度決算で滞納額累計は約1,400万円弱となっており、ここ数年は弁護士委託の効果等もあり、若干、減少傾向にある。また、現年分の滞納額については、ここ数年、約100万円で推移している。
奥土居委員	同意書に基づく児童手当からの充当はどの程度あるのか。
教育委員会	年に3回の児童手当支給のうち、平成29年度は10月と2月分の児童手当を学校給食費に充当している。充当率としては60%程度である。
奥土居委員	児童手当からの充当を行う前後で、学校給食費の現年分の滞納額に変化はあったのか。
教育委員会	平成26年度決算では239万580円の滞納があったが、教育委員会職員による特別徴収活動の強化や児童手当からの充当同意により、100万円程度の滞納に下がってきている。
奥土居委員	市民からは、「給食費の滞納はけしからん」との声を聞いている。確実に同意書を提出してもらえるように学校とも協議されたい。
教育委員会	年度初めに、学校で提出を求める色々な書類と一緒に学校給食費の同意書も提出を求め、ほとんどの保護者からは同意書を提出してもらっている。同意書を提出いただけない保護者に対しては、継続して同意を提出いただけるようお願いをしている。
奥土居委員	同意しない理由は把握しているのか。
教育委員会	児童手当を他の使い道として予定している等の理由から同意書を提出されない場合があるが、保護者に対しては、地道に提出いただくようお願いしていくしかない状況である。
	また、同意書を提出いただけない保護者については、学校給食費以外にも税金等の滞納のある方が多いと聞いている。
奥土居委員	学校給食費は税金とは異なり、自身の子どもが学校給食を食べたものに対して発生しているものである。適切に納めていただいている他の保護者に不公平感を持たれないように、教育を含め、周知、徴収方法を検討されたい。
安井委員	学校給食費は税金と違い法律上保護者の義務ではないが、学校給食費を支払わないことが、結果として子どもに無銭飲食をさせているとも言える状況になっているため、滞納徴収にあたっては強い姿勢で臨まれない。
教育委員会	無銭飲食かどうかは別にして、学校給食費を払わない場合は学校給食を与えない自治体もある中、篠山市では子どもには罪はないとの考

	えから、そこまでの対応は考えていない。教育委員会職員による特別徴収活動も実施しているが、中々、本人に会えないとともに、市税等も含め多額の滞納となっている方も多く、難しい面がある。また、同意書についても、強制ではなくお願い的な側面もある。その中で、弁護士委託は、手付金等は発生するが、効果の大きいため滞納対策として活用していきたい。今後も教育委員会として「滞納は許さない」姿勢で取り組んでいくこととしたい。
木戸委員	60%程度とは同意書を取得している保護者のことか。
教育委員会	60%程度は未納者における児童手当の充当率である。
河南委員	学校給食費の滞納額については、平成16年度当時は5～6万円程度であったものが、現在では大きな額となっており、引き続き、滞納額を減少させていく方策を検討されたい。
奥土居委員	小学校入学者に対して、学校給食を提供するにあたっての同意書の提出については説明を行っているのか。学校給食を提供することは契約行為に当たると考えるが、保護者とは契約を交わしているのか。
教育委員会	小学校入学前に行う就学時健診と入学説明会に参加し、保護者に対してチラシを配付した上で、滞納の状況も含め説明している。
奥土居委員	説明をするだけでなく、口頭でもよいので異議の有無を確認することが必要である。契約行為として成立すれば、滞納は一種の詐欺行為として少額でも訴訟することができる。
教育委員会	平成30年度より総務課で雇用予定の法務専門員である弁護士とも協議して、保護者の責務として認識してもらう中で、滞納額が少しでも「0」に近づくように訴訟も含めて取り組んでいきたい。
安井委員	子どもには罪はなくとも保護者の罪はある。学校給食費の滞納額が少ない自治体事例も研究して実行してほしい。また、「食べたものは払う」ことを教育してほしい。
教育委員会	他自治体の事例も含め研究していきたい。なお、誤解があればいけないので再度発言するが、同意書については約98%の保護者から提出いただいております、学校給食費滞納額の充当率が60%程度となっている。
奥土居委員	同意書の提出が98%であるのにも関わらず充当率が60%になっている理由がわからない。
教育委員会	児童手当からの充当については、学校給食費だけではなく、保育料や福祉関係へも充当されており、必ずしも学校給食費へ充当されるものではないこと、ご理解いただきたい。

河南委員	昨年引き続き登記事務関係に精通した非常勤嘱託員を採用するとの説明であるが、学校敷地の権利整理について、現在の進捗状況等を説明願う。
教育委員会	公有財産のうち教育委員会が所管する学校・幼稚園・給食センターの敷地において所有権移転が未登記である不動産が存在していることが判明した。そうしたことから、まず相続等による権利関係を整理するために平成29年度より非常勤嘱託員を雇用し、法務局調査及び所有権の戸籍調査に係る事務を行っている。現在、権利関係が概ね整理されつつあることから、平成30年度より名義変更等を進めていきたいと考えている。
河南委員	市の建物が建っている敷地の権利関係の把握は大切なことである。しっかりと取り組んでほしい。
教育委員会	平成30年度は、総務課において特定任期付職員として弁護士の採用が予定されている、その弁護士とも相談しながら、所有権移転に向け取り組んでいきたい。
木戸委員	自転車保険への加入について、他の保険との併用も含めれば、ほぼ全生徒が入っていると考えてよいのか。また、そうした状態を含め、自転車保険への加入状況を把握しておくべきではないか。
教育委員会	自転車保険単体への加入はなくとも、併用で入っているケースも多いと考える。また、自転車保険への加入状況については、個人情報の保護に抵触しない方法で確認していく方法があるのか等、学校と調整を行い検討していきたい。
木戸委員	学校施設維持管理費について、約3億円の予算計上となっているが、今後も同額程度の予算が見込まれるのか。今後の見込みはあるのか。
教育委員会	学校施設維持管理費は、大規模改修工事関係の予算と各学校の改修工事予算で構成している。このうち、30年度の大規模改修工事については、追加説明資料P5に記載しているとおおり、城東小、城南小、西紀小、篠山養護学校の4校、また31年度は3校、32年度は2校での実施を予定している。大規模改修工事については、今後、対象校数が減るとともに、建築年の新しい施設が対象となることから、予算は減っていく可能性もある一方で、各学校の改修工事については、老朽化の進展に伴い工事件数、費用ともに増加することが想定される状況である。
木戸委員	財政的な計画をもって取り組んでいくべきではないか。
教育委員会	公共施設の計画的な管理を推進するための指針として策定された篠

	<p>山市公共施設等総合管理計画に基づき、施設の長寿命化、改修にかかる費用の平準化等を図るため、学校施設の維持管理計画、いわゆる長寿命化計画の策定に取り組むこととしている。現在、順次、大規模改修工事を実施している中、その改修経費も踏まえたかたちでの計画が望ましいことから、H32年度を目途に学校施設の長寿命化計画を策定することとしている。</p>
木戸委員	<p>同じく財政負担が大きいと見込まれる空調設備の整備計画はどのようなになっているのか。</p>
教育委員会	<p>普通教室における空調設備の整備については、近隣市での取り組みも進む中、その必要性は認識している。しかしながら、空調設備単体だけでなく電気設備、いわゆるキュービクル等の整備も含め、大きな財政負担を伴うことから、市長部局と協議し、財政計画に沿った形で進めていく必要があると考えており、現在、行っている大規模改修計画が終了してからの整備となると考えている。</p>
木戸委員	<p>小学校管理費に関し、木材児童用机・イスについて、全学年分を整備済の多紀小学校を除く市内小学校においては、順次、新1年生に導入しているが、全学年への導入完了後は毎年、天板のみを交換していくこととなるのか。</p>
教育委員会	<p>そのとおりである。</p>
隅田副座長	<p>木材児童用机・イス導入に関し、篠山産の木材について、市内のどの地域産も含め、産地をどのように確認しているのか。</p>
教育委員会	<p>地域までは確認できないが、篠山産の木材については、篠山市木材協同組合を通しての木材提供を確認している。</p>
隅田副座長	<p>確かに篠山産木材であることを書面等で確認したほうがよいのではないか。</p>
教育委員会	<p>出荷証明書により篠山産の桧材であることを確認している。</p>
安井委員	<p>木材児童用机・イス導入について、卒業時に机の天板を持って帰っても置いておく場所がない等の声も聞いている。天板の表面を削り、再利用すること等も検討されたい。</p>
隅田副座長	<p>小学校・中学校管理費について、教職員の負担軽減に関し、校長や教頭からは草刈りの負担が大きいとの声も聞いている。校務員業務において、草刈りができる人の派遣等も考えていくべきではないか。</p>
教育委員会	<p>ウイズささやまに委託している学校校務員業務については、校舎及び学校敷地の環境美化に関すること等も含まれている。しかしながら、多様な業務を担っていただいている中、すべての校務員が草刈り機等</p>

を使用できる訳ではないこともあり、学校長と相談しながら、それぞれ出来る範囲で草引きや草刈りをしていただいているのが実情である。そうしたこともあり、校務員業務とは別に、別の人に草刈等の環境整備業務を充てている。

隅田副座長 増員も含め、教職員の負担軽減に努められたい。

こども未来課

【主な説明】

平成30年度予算書及び平成30年度当初予算説明資料に基づき説明

【主な質疑】

奥土居委員 保育士を募集しているようであるが、任期付職員は何名退職するのか。

教育委員会 7名が3月31日付けで退職予定となっている。

奥土居委員 4月からの職員の体制はどうなるのか。

教育委員会 職員の確保に努めているが、不足が生じている。任期付職員を募集しているが応募がないため、総務課と協議を行い、この時期ではあるが正規職員の募集を行っている。

奥土居委員 退職予定者7名は一施設に集中しているのか。

教育委員会 もともとの職員数が多い味間認定こども園で、5名が退職予定である。

奥土居委員 この時期に7名が同時に辞めるという事は、幼稚園・保育園の人材を斡旋している会社等に一本釣りされた可能性はないのか。

教育委員会 5名のうち3名は他市の正規職員として採用される。特に30代の職員は篠山市で正規職員になれないということから、年齢制限が35歳や45歳の他市に応募し合格され、そちらへ行かれる予定である。

奥土居委員 他市は、今年から年齢制限を上げたのか。

教育委員会 詳細は把握していないが、今年からどんどん年齢制限が上がっているのではないかと考えられる。

奥土居委員 情報収集がしっかりできていれば、正規職員でとどめることが出来たのではないか。良い先生が皆引き抜かれたということなので、開園に向けて人材不足が無いようにしっかりと取り組んでほしい。

教育委員会 教育委員会も総務課と一緒に確保できる体制を組んでいきたいと考えている。この段階でというのは厳しいが、何とか確保するた

	<p>めに年齢制限を昨年までの26歳から40歳に設定した。年齢制限を30歳までとの案もあったが、その年代は、子育て中の方が多く、お子さんが小学校に行き、学童に入れる年齢になる40歳まで引き上げての募集となった。現在、何名かの応募がある。大学での幹旋やポスターやチラシを市外の施設に掲示するなど、できる限り周知を図り、確保に努めたいと考える。</p>
奥土居委員	<p>他市でも同じような状況であり、保育士の確保についてはどこの自治体も必至である。公設公営を考え直す時期に来ているのではないかと。今後、どれだけ人口が減少するのかということも含め、根本的に変える必要がある。また、どこかで提案する。</p>
木戸委員	<p>幼児教育推進事業に関し、発達障害児巡回相談について、保護者への対応やアドバイスはどのように行っているのか。</p>
教育委員会	<p>健康課の保健師・臨床心理士等が実際に子どもたちの様子を見て、状況を把握し、必要に応じて臨床心理士の相談日に保護者に来ていただき、子どもの状況を伝えた上で、接し方などを助言している。</p>
木戸委員	<p>すべての保護者に対して、発達障害とはどういうものか、どのような知識が必要かなどについて教育、啓発をしていただきたい。全体的な雰囲気作りが大事である。</p>
	<p>城東保育園費に関し、2歳児・3歳児保育室の床の改修工事について、29年度に雨漏りがあり、床の修繕を行ったのではないかと。修繕から1年も経過しない中、経年劣化により床の傷みが激しいことから、改修工事を行うとのことであるが、詳細について説明願いたい。</p>
教育委員会	<p>ご存知のとおり、床が波打っており、全面的に張替の必要を認識していた。昨年の雨漏りにより、危ない所をまず応急的に修繕し、新年度に全面張替を予定していた。</p>
木戸委員	<p>保育園の担当者にはそのような状況が伝わっていなかったように思う。当初からそういう意向であれば、伝えていただければ良かったと思う。今後はしっかり情報共有してほしい。</p>
	<p>たきこども園整備事業について、たきこども園を新築しようとする中、かやのみ幼稚園の修繕も予定されているが、老朽化も進んでおり、市民からは、城東地区でのこども園の是非について、意見も聞いている。以前、たきこども園の開園をもって、こども園の整備は終了とのことであったと認識しているがどうか。</p>
教育委員会	<p>多紀地区については、現在、幼稚園しかないために0歳からの保育環境がないことと、人口増にもつなげたいという事からこども園を整</p>

	備する。城東地区については、幼稚園と保育所が比較的近い距離にあり、連携保育は可能と考えている。したがって、現時点で新たに整備する計画は持っていない。
木戸委員	<p>地元より要望があるかもしれないので、その際の対応をお願いします。</p> <p>幼保一体化推進事業について、平成28年度に作成した「篠山発 子育て日めくり応援メッセージ」の具現化に向け取り組むとの説明があったが、具体的にどのように事業展開するのか。また、日めくり応援メッセージを900冊増刷することであるが、何年間分を印刷するのか。ホームページにも日めくり応援メッセージがアップされているが、あまりきれいな状態ではない。その対応も考えてほしい。</p>
教育委員会	日めくり応援メッセージは1年分の増刷を予定しており、3歳児健診で全ての保護者に配付し、啓発したいと考えている。ホームページについては、改善できる部分については検討したいと考えるが、担当課としては実物を家の中に掲げていただき、毎日めくっていただきたいと考えている。
安井委員	管外保育運営事業について、市外の方が市内の保育園に入所された場合は、どのような対応になるのか。
教育委員会	受託という形になり、管外保育受託保育料として、歳入予算化している。市外から市内保育所に入所された場合、その保育料を他市へ請求することになる。
奥土居委員	味間認定こども園費について、こども園北側の農地が宅地開発されることに伴い、保育室北側にレースカーテンを取り付けるとのことであるが、カーテンは常に閉めた状態となるのか。
教育委員会	1階については午睡をする園児がいるため、日差しを遮るカーテンのみ設置しているが、2階にはカーテンが全くない状況である。隣とのプライバシーを守るためにレースカーテンを設置しようというものである。かなりの時間閉めることになるが、日の光や通気性の面、隣家との状況も見ながら検討していく。
奥土居委員	かなりの時間カーテンを閉めることを想定しているのであれば、カーテンがよいのか、遮光フィルムがよいのか等、検討は行ったのか。
教育委員会	カーテンを設けるのは北側のみであるが、通気性の面からも自由に開閉できるカーテンが適していると考えている。
安井委員	こども園の北側に住宅が建つことで、どのような影響があるのか。
教育委員会	現場の職員とも協議を行ったが、プライバシー保護に関して課題が挙げられた。それ以外については、今のところ想定はしていない。

奥土居委員	楽器の音がうるさい、子どもの声がうるさいと言われればどうなるのか。
教育委員会	法的にどうということはないが、こども園が近くにあるとわかったうえで引っ越されるので、理解していただいていると期待はしている。都市部でもこども園などの近くに住宅が建っている状況があり、人間関係が築けていれば、問題になることはないと考えている。
河南委員	味間こども園の職員は何人いるのか。
教育委員会	非常勤職員も含め約60人強である。
河南委員	四季の森グラウンド駐車場に車を止めている職員はその半分くらいいるのか。
教育委員会	福祉センターの駐車場については、駐車台数を決めている。そうしたことから、半分以上の職員が四季の森グラウンド駐車場に車を止めることになる。
河南委員	福祉センターには何台駐車しているのか。
教育委員会	正確な台数は手元に資料がないのでこの場では答えられないが、南側より何列目までと決めて駐車している。
河南委員	四季の森グラウンドや福祉センターで催し物があるときなどはどのように対応しているのか。
教育委員会	関係する担当課等で調整会を行い、対応している。
河南委員	こども園から遠い場所に駐車しなければならないことも敬遠される要因ではないか。駐車場についてはどのように考えているのか。
教育委員会	本庁舎勤務の職員も駐車場まで距離があり、駐車料金も払っている。こども園の場合は、駐車料は無料となっている。市職員として市民の駐車場を確保することが重要だと考えている。
河南委員	福祉センターで会議等が行われていない場合でも、駐車場が満車で利用できないことがあると聞く。そのようなことにも配慮願う。
木戸委員	幼稚園管理費について、篠山幼稚園や岡野幼稚園は園児が少ない。4・5歳児のあり方を全市的に早め早めに対応していかなくてはならないのではないか。5年先くらいを見据え、幼稚園の再編等の検討を始めてもよいのではないか。
教育委員会	篠山地区と岡野地区には、民間のこども園が2施設あり、そちらに行かれる子どもさんが多い。今後の出生数や民間の施設のことも勘案し、地元の合意形成も必要であることから、そのようなことも含め検討していきたい。
木戸委員	すべて残すことができればよいが、集中と選択といった観点から、

早め早めに検討して行ってほしい。

学校教育課

【主な説明】

平成30年度予算書及び平成30年度当初予算説明資料に基づき説明

【主な質疑】

隅田副座長 学習環境支援事業に関し、教育研究所（仮称）の平成32年度開所に向け、平成30年度から準備を進めていくとのことであるが、具体的にどのように進めていくのか。

教育委員会 平成30年度については、研究資料を購入するほか、研究所のあり方について、研究所の持つ機能、教職員の研修業務、研究に係る業務等について整理していくこととしている。

隅田副座長 今後、英語教育やプログラミング教育等が入ってくるが、教え方など新たな課題に対する研修機会の提供と研究に係る取り組み等について具体的に説明願う。

教育委員会 具体的には、篠山市の指定研究事業として、平成30年度から市教委が重点課題として定める「重点研究」と各学校の教育課題の解決に向けて研究する「自由研究」を定め実施していく。重点研究では、ICT等を活用した授業改善にかかる研究や特別の教科道徳、外国語科にかかる取組・研究を行うモデル校を指定し、その研究成果を市内学校に広めていく計画である。このような取り組みと並行して、教育研究所が行う研修内容や研究できるシステムを構築していく。

隅田副座長 研究・研修のシステムとしては、教育研究所が研修・研究の場をつくるのではなく、モデル校が行っていくことになるのか。

教育委員会 教育研究所としても教員に対する研修・研究の機会を提供していく。

安井委員 学校地域連携事業に関し、社会科副読本について、どのような内容で、どの学年の児童を対象としているのか。

教育委員会 「私たちの篠山市」という社会科副読本で、社会科の補助教材として活用するものである。小学校3、4年生を対象にしている。

安井委員 学習指導要領改訂に伴い、社会科副読本の内容も大幅に変わるのか。

教育委員会 編集については、プロジェクトチームを編成し作成していく。新学習指導要領では、指導観が変わってくる。子どもたちの学ぶ意欲、主体的・対話的で深い学びに向けた教科書のつくりになってくる。教科

	書の構成がどのようになるかわからないが、いずれにしても大幅な改定になると考える。
安井委員	予算額が307万7千円であるが、何冊分作成するのか。
教育委員会	1年500冊で5年間分の2, 500冊を予定している。
木戸委員	学校教育充実事業について、平成30年度の拡充事業として部活動支援事業が挙げられているが、その拡充内容について説明願う。
教育委員会	部活動支援事業は、地域の指導者等を部活動支援員として協力いただくもので、8名の支援員を配置する予定である。時給は1,350円、一人あたりの協力時間は原則月40時間以内としている。協力時間の上限を年間480時間に拡充し、さらに充実を図りたいと考える。
木戸委員	部活動支援員の関わる時間数が増えたということか。
教育委員会	そうである。
木戸委員	支援員を配置する取り決めはあるのか。
教育委員会	各校において、支援員の配置が必要な部活動を選定し、学校長の要望により配置することとしている。
木戸委員	生徒数の減少により多人数を必要とする部活動が維持できないことが課題となっている。機会確保という観点から支援策についても今後検討いただきたい。
隅田副座長	小学校に篠山産材を使用した机等が配置されているが、子どもたちや教員の反応はどうか。
教育委員会	木の香りがして、柔らかい素材である。自分自身で組み立て、さらに卒業するまで使用することになるため、愛着がでてくるなどの声を聞いている。
文化財課	
【主な説明】	
平成30年度予算書及び平成30年度当初予算説明資料に基づき説明	
【主な質疑】	
隅田副座長	脊椎動物化石保護・活用事業に関し、宮田の化石保護重点区域を今後どのように活用していくのか。
教育委員会	宮田の土地については、今年度公有化を図りたい。また、来年度は、まずは西紀中学校と連携しながら活用を図りたいと考えている。まだまだ化石が眠っているので、川代のトンネル岩石とともに人と自然の博物館と連携しながら調査等に協力していきたい。

隅田副座長	宮田の土地について、フィールドミュージアム構想のなかで、発掘された化石等を展示する場所を建設する予定等はあるのか。また、今後さらに岩石調査等を行うのか。
教育委員会	来年度県政150周年事業「大地と暮らしの博覧会」があり、フィールドミュージアム推進協議会を中心として、子どもたちが周遊したり、キャンプを計画しており、宮田についてもこれらの事業と連携しながら進めたいと考えている。また、今年度ササヤマミロス・カワイイのレプリカを製作するとともに、トカゲやカエルのレプリカについても平成30年度に製作を計画しており、ジオラマ的な構成で進めていく予定である。
隅田副座長	展示施設は新たに宮田の建てるのではなく、太古の生きもの館で展示するのか。
教育委員会	太古の生きもの館に集約する方向で考えている。
隅田副座長	景観まちづくり刷新モデル事業に関し、三の丸広場整備について、何年かけて整備するのか。
教育委員会	来年度1年で整備する予定である。
安井委員	史跡篠山城跡保存修理事業に関し、史跡篠山城跡整備計画について、南北に動線が示されているが、現在、埋門が閉鎖されているのではないか。
教育委員会	埋門については、石垣が危険な状態にあり今は閉鎖している。内堀整備、広場整備後に石垣の整備をしていきたい。安全が確保できれば開放していくが、中・長期的な計画となるのでご理解いただきたい。
安井委員	旧市民グラウンドの広場整備について、どのように整備するのか。
教育委員会	広場には真砂土を敷きたいと考えているが、雑草等も生えてくることから、しっかり管理していきたい。また遊歩道の整備を考慮しており、その付け方を工夫して憩いの空間となるよう考えていきたい。
木戸委員	石垣修理について、石材の指定や条件的な縛りはあるのか。
教育委員会	石垣の復元に際しては、検討委員会で専門家に指導をいただきながら産地等を決定することになると考える。
木戸委員	石垣に墨汁を拭きかけるなど、新しく積んだ石垣を古く見せるようなテクニックがあると聞く。そのようなことも研究しながら進めてほしい。
	文化財保護管理費について、以前教育長が文化財資料のデジタル化をしていくと答弁されたと認識しているが、その取り組みは進んでいるのか。また、何かに活かしているのか。

教育委員会	アーカイブ、デジタル化とあるが、歴史文化基本構想を策定する中で悉皆調査を行っており約5,000点をデジタル化している。活用については、地域の歴史文化を活かしたまちづくり助成金で支援していく。また、子どもたちにもどのような活用方法があるのか調査研究していきたい。
木戸委員	近年、AR等のICT技術も進歩しており、いろいろな手法で楽しみながら活用できるものにしてほしい。 町並整備事業に関し、西京街道の整備構想について説明願う。
教育委員会	平成29年度に文化庁の補助採択を受けて、事業の拠点となる住吉神社の住之江の庭の再生やインバウンド向けのモニターツアーを実施している。次年度以降も引き続き実施し、京都からの観光客をいかに誘客していくかを目的に進めていきたいと考えている。
木戸委員	京都から観光客を誘客するのは難しいと考える。伝建地区である福住だけでなく日置も活かすなど広い視野で取り組んでほしい。重森三玲の「住之江の庭」が1つのポイントになっているが、重森三玲の庭は比較的新しいものなので、西京街道とのポイントがずれているのではないか。
教育委員会	今回のツアーについても京都のNPOと協働して進めている。今後は、福住・住吉神社→飛曾山→日置→八上城→篠山城とストーリーを持たせて進めていきたい。また、八上城については地域と連携して整備していきたいと考えている。
木戸委員	西京街道とは離れるが、「車塚」も珍しいものなので、ストーリーに盛り込むことができないか考えてほしい。
安井委員	福住まちなみ支援員はどういった職務内容なのか。また、何人いるのか。
教育委員会	支援員については、1名を29年度10月から雇用している。職務内容については、西京街道拠点形成事業の事務や伝建全国大会を篠山で開催するにあたり準備・調整を行うため地域の会議等に参加し、行政と地域との情報媒体として活動いただいている。
安井委員	その支援員の通勤手当が高額であるが、遠方から通勤されているのか。
教育委員会	川西市からの通勤であるが、4月からは福住に居住する予定である。意欲的に職務に取り組んでいただいている。

社会教育課

【主な説明】

平成30年度予算書及び平成30年度当初予算説明資料に基づき説明

【主な質疑】

安井委員 ひょうご放課後プラン（子ども教室型）事業について、味間、西紀、岡野の3校区で子ども教室を実施するとの説明があったが、何人の子どもが利用するのか。

教育委員会 平成29年度は現時点で味間校区10名、西紀校区46名、岡野校区24名が利用している。（後刻報告）平成30年度の人数はまだ決まっていない。

栗山座長 ひょうご放課後プラン（子ども教室型）事業の趣旨は何か。
教育委員会 放課後における様々な体験活動や地域住民との交流活動により児童の健全育成、地域にお教育力の向上を図ることを目的として実施している。児童クラブと合わせて事業展開することで、児童にとって放課後、幅広い展開ができればよいと考える。

隅田副座長 社会教育総務費に関し、視察等旅費について、全国社会教育研究大会青森大会への旅費29万1千円は2名の旅費としては高額ではないか。

教育委員会 青森への旅費の他、近畿大会や県大会などへの参加旅費を含んでいる。

木戸委員 平成29年度の社会教育委員の活動内容について説明願いたい。
教育委員会 今年度は、2回委員会を開催した。その他、丹波地区の研修会や国、県などの研究大会に参加いただき、篠山市の社会教育に関してフィードバックいただいている。平成30年度は委員から希望があり、調査研究費用を新たに予算計上させていただいている。なお、社会教育委員は公民館運営審議会委員を兼務しながら活動いただいている。

木戸委員 社会教育委員は公民館運営審議会委員を兼務しているとのことだが、市長部局との連携はうまくできているのか。

教育委員会 公民館事業は市長部局職員が社会教育法に基づき補助執行している。篠山の教育などに明記し、協力しながら進めている。

木戸委員 高齢者大学の内容が多様化している中、その在り方を検討してほしい。

教育委員会 広義で言えばもちろん社会教育の範疇である。公民館運営審議会は社会教育の中の公民館に特化した審議会であり、公民館運営をどうや

	っていくかを審議いただく。ご意見を委員や担当課に伝えさせていただく。
隅田副座長	保健体育総務費について、篠山市としてインバウンドを進めていく中、ABCマラソンの国際化を是非考えてみてはどうか。
教育委員会	現時点でそのような検討は行っていないが、今後もこれまでと同様に外国人ランナーを受け入れる体制はとっていきたいと考える。
安井委員	ABCマラソンのエントリー費用は歳入のどの部分に含まれるのか。
教育委員会	実行委員会制をとっており、市の予算には計上しない。
安井委員	指定管理を行っている篠山総合スポーツセンターや西紀運動公園の施設の使用料についても市の予算に計上されないのか。
教育委員会	市の予算では計上されない。使用料等は決算報告の中で報告を受けている。
安井委員	例えば、スポーツセンターのテニスコートに利用料金は1時間500円と大変安いと感じている。テニスコートの人工芝の張り替えに費用もかかるため、費用対効果を考え、もう少し適正価格にしてはどうか。
教育委員会	施設設置の目的は市民の健康増進等のためであり、行政としてその環境を整えるのは大切な役割である。収支だけで考えるものではありませんが、適切な経営のために指定管理者とも協議しながら運営している。
安井委員	日本代表海外遠征奨励金とはどのようなものか。
教育委員会	平成29年度、中学生がホッケー日本代表として中学生が海外遠征したが、篠山市には支援する仕組みがなかった。海外遠征には費用もかかるため、それを支援しようとするものである。
栗山座長	平成29年度は実費で海外遠征を行ったのか。
教育委員会	そうである。支援する仕組みがなかった。

■議会事務局

日程第1 議案第30号 平成30年度篠山市一般会計予算

【主な説明】

平成30年度予算書及び平成30年度当初予算説明資料に基づき説明

【主な質疑】

- 木戸委員 議会費に関し、タクシーチケット（夜間用）はどのような時に使用するのか。
- 議会事務局 議長等の公務で使用する。今年度は、猟友会総会、新庄村との意見交換会、救急医療懇談会時に使用されている。
- 木戸委員 議員控室用パソコンの購入について、小スペースでの使用が可能なことや移動を伴わないことからデスクトップパソコンを購入してはどうか。
- 議会事務局 職員一人一台パソコンと同時に入札執行するため、同仕様のものの購入を想定しているが、費用対効果をみて、検討したい。
- 安井委員 設備改修工事について、一般質問者席を配置するとの説明であるが、議員定数削減により空いている議席はどうなるのか。
- 議会事務局 前列真ん中の4席の内、2席を撤去して質問者席を設けたいと考えている。それ以外に余剰となる議席の撤去等を行わない。
- 隅田副座長 食糧費について、他市への行政視察時には、お茶に加えてお茶菓子を出していただける。再生計画を進めている中ではあるが、そういったことに対応してもよい時期に来ているのではないかと。
- 議会事務局 現時点でそのような検討は行っていない。
- 木戸委員 託児ボランティアへの謝礼について、2人で8日間分の予算計上がされているが、その積算根拠は何か。また、今定例会から幼児等の傍聴が可能となっているが、退出を余儀なくされた場合等、急な対応はできるのか。
- 議会事務局 一般質問2日間の4定例会を想定している。また、急な託児ボランティアの派遣は不可能である。
- 安井委員 議会広報の契約方法について説明願う。
- 議会事務局 1年ごとに入札により業者決定している。

■議員協議

- 栗山座長 議員間で議論・確認等をしておいた方がよいこと等があれば、発言願う。

— なし —

— 市長等への質問等なし —

■意向確認

議案第30号 平成30年度篠山市一般会計予算

— 全員賛成の意向 —

栗山座長 この結果を含め、各委員との質疑、答弁の内容について、座長報告
を行いたい。報告については、座長に一任いただきたい。

また、本日の会議の記録については、事務局に調整させ、座長、副
座長において内容確認を行いたい。

— 異議なし —

隅田副座長 挨拶

17:40 閉会